

「子どもに寄り添う支援」とは

・ 子どもの貧困と地域支援について考える ・

今日、子どもの6人に1人が貧困と言われています。

同時に、子どもの貧困は、子どもを取り巻く様々な環境が大きく影響しているとも言われています。

そんな中、教育、医療、福祉の現場でも、子どもの貧困に対して様々な支援が始まっており、私たち社会福祉士としてもアクションを起こすことが求められています。

「見えにくく」、それゆえに「難しい」。しかし、絶対に必要な「子どもに寄り添う支援」について一緒に考えてみませんか？



画：こばやしよこさん

日時 平成 29 年 2 月 25 日（土）13:00～16:00（受付 12:30～）

会場 長野市柳原公民館 大学習室（案内図裏面参照）

定員 100名 子どもや家庭の支援に関心のある方は、どなたでもご参加いただけます。ただし、会場の都合上、定員になり次第締め切らせていただきます。

第1部 基調講演

「子どもに寄り添う支援とは」（仮）

講師：山下英三郎氏

（日本社会事業大学 名誉教授、日本スクールソーシャルワーク協会 名誉会長）

第2部 パネルディスカッション

テーマ 「現場からの発信 - 私たちの取組み、そして願い -」

○教育現場からの支援 - 学校の現状と課題。閉鎖性打開を目指して（仮） -

パネリスト 島田和政氏（長野市立綿内小学校教諭 社会福祉士）

○医療現場からの支援 - 貧困プロジェクトの取組から（仮） -

パネリスト 渡邊貴之氏（板倉レディースクリニック副院長）

○地域からの支援 - 地域包括支援センターによる家族支援 -

パネリスト 田中沙織氏（池田町 社会福祉士）

コーディネーター 内田宏明（長野県社会福祉士会福祉活動委員会委員長）

主催：公益社団法人 長野県社会福祉士会（企画・運営：北信地区）

共催：日本社会事業大学同窓会長長野県支部

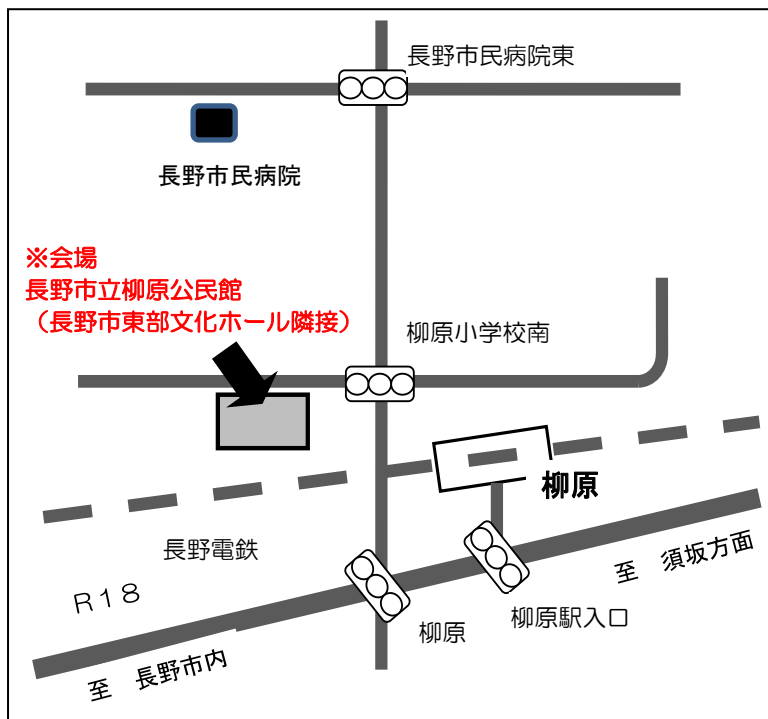
— 会場までの交通のご案内 —

★電車でお越しの場合★

JR 長野駅 下車
 ↓ 徒歩 5 分
 長野電鉄「長野駅」須坂行、信州中野行 普通電車 乗車
 （特急電車は柳原駅には停車しませんのでご注意ください。）
 ↓ 約 20 分
 長野電鉄「柳原駅」下車
 ↓ 徒歩 5 分
 東部文化ホール（柳原公民館）

★バスでお越しの場合★

JR 長野駅 善光寺口バスロータリー
 長電バス 市民病院経由 柳原行（9：平林線）乗車
 ↓ 約 40 分
 長電バス「柳原駅」バス停 下車
 ↓ 徒歩 5 分
 東部文化ホール（柳原公民館）



— 駐車場のご案内 —

柳原総合市民センター駐車場（無料）200 台
 柳原支所・公民館・体育館・東部文化ホール共
 用の駐車場です。
 公民館専用駐車場ではございませんので、ご了承ください。

長野市立柳原公民館（柳原総合市民センター内）
 〒381-0017 長野県長野市小島 804 番地 5

長野県社会福祉士会シンポジウム

(FAX) 026-266-0339

「子どもに寄り添う支援」とは参加申込書

(E-mail) info@nacs.w.jp

公益社団法人 長野県社会福祉士会 御中

ふりがな		所属（※1）	
代表者 氏名		資格（※2）	
		連絡先	
ふりがな		所属（※1）	
氏名		資格（※2）	
ふりがな		所属（※1）	
氏名		資格（※2）	

※1 「所属」欄には、勤務先や所属団体（ex. ○○地区民生児童委員会等）をご記入ください

※2 「資格」欄には、本セミナーに参加する動機となった主な資格（ex. 社会福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員、弁護士、司法書士等）をご記入ください。
 関連する資格がない場合は無記入で構いません。

※3 定員超過によりご参加いただけない場合のみ、前日までにご連絡いたします。

ご記入いただいた個人情報は、本セミナーの運営にのみ利用し、目的外に利用することはありません。